

# 計測研究会

〔委員長〕関根松夫（防衛大）  
 〔幹事〕作本義孝（日電検）  
 〔幹事補佐〕白井照光（日電検）

日 時 10月10日（木）10：00～17：30  
 10月11日（金）9：00～15：30

場 所 佐賀大学理工学部 6号館（DC棟）2階多目的セミナー室（佐賀市本庄町1番地，JR佐賀駅となりバスセンターより佐賀大学方面行きバス「佐大前」下車徒歩約10分，JR佐賀駅南口よりタクシーで約15分又は佐賀空港よりタクシーで約20分，連絡先：木本 晃（佐賀大学理工学部，Tel 0952-28-8637，E-mail：kimoto@sens.asc.saga-u.ac.jp）  
 〔企画担当：信太克規，木本 晃（佐賀大学），作本義孝（日電検）〕

共 催 電気学会九州支部（支部長 辻 輝生）  
 計測自動制御学会九州支部（支部長 平澤宏太郎）

協 賛 IEEE Society of Instrumentation and Measurement，Japan Chapter

議 題 テーマ「計測一般」

10月10日（木）10：00～12：00

IM-02-49 低価格レーダデータ収録装置の開発  
 小長井甚至，後藤賢輔，金 斗澈，佐山周次，関根松夫（防衛大）

IM-02-50 レーバンドレーダによる農地グラウンドクラッタの統計的性質  
 佐山周次，関根松夫（防衛大）

IM-02-51 マイクロ波および可視近赤外衛星画像による有明海の水環境観測  
 桐本賢太（北九州高専），吉海厚史，緒方純俊（九州工大）

IM-02-52 非線形信号列のフラクタル性と AMT（角度計測技術）  
 河原洋平，緒方純俊（九州工大），桐本賢太（北九州高専）

10月10日（木）13：00～15：00

IM-02-53 パラメトリック及びノンパラメトリック CFAR によるレーダクラッタの抑圧  
 後藤賢輔，佐山周次，関根松夫（防衛大）

IM-02-54 ワイブルレーダクラッタ抑圧のためのシミュレーション  
 金 斗澈，佐山周次，関根松夫（防衛大）

IM-02-55 ファジィ確率の導入に基づく VDT 漏洩環境の音・電磁波間における各種相関情報推定と分布予測  
 生田 顕，本田久美子（広島女子大），太田光雄（広島大）

IM-02-56 交流磁気計測器の校正に関する検討  
富永琢磨，野中賢一，白井照光，小助川充生（日電検）

**10月10日（木）15:30～17:30**

IM-02-57 高温センシングシステムの電源供給方法の検討  
田村洋一（長崎総合科学大）

IM-02-58 パルスレーザービームの高粘性液体中での非線形拡がり  
山下正文，三觜隆広（理科大）

IM-02-59 強誘電性液晶分子再配向過程のコノスコ プ像からの考察  
衣幡隼一，山下正文（理科大）

IM-02-60 永久磁石形高安定磁界発生器の検討  
白井照光，野中賢一，富永琢磨，小助川充生（日電検）

**10月11日（金）9:00～11:30**

IM-02-61 A multifunctional sensor for measuring the concentrations of three-component solution containing electrolyte  
Guo Wei ，Katsunori SHIDA （Saga Univ.）

IM-02-62 変調振動における刺激呈示時間の弁別特性  
塩崎哲也（青学大），内田雅文，森那緒子（電通大）  
田中久弥（広島市立大），野澤昭雄，井出英人（青学大）

IM-02-63 計測用基準発振器の低位相雑音化技術に関する検討  
新井優路，作田幸憲，関根好文（日本大）

IM-02-64 鼻部周辺3次元データによる個人特徴の抽出  
野澤昭雄（青学大），安齋聡一郎，井出英人（青学大）

IM-02-65 定在波を用いた管長高精度計測における最適音響センサ配置について  
岡本昌幸，田中正吾（山口大）

**10月11日（金）13:00～15:30**

IM-02-66 光周波数変調を用いたデジタル演算による実時間距離・変位の算出  
篠田之孝，肥後尚志（日本大）

IM-02-67 単一試行解析による触性弁別の認知評価  
森那緒子，内田雅文（電通大），塩崎哲也（青学大）  
田中久弥（広島市立大），野澤昭雄，井出英人（青学大）

IM-02-68 新しい直流生体信号電位計測の試み  
原田健一，岡崎 譲，中添 淳（武蔵工大）

IM-02-69 補助電極を含む平面型静電容量センサの特性解析

瀬戸学雄, 信太克規 (佐賀大)

IM-02-70 熱型皮膚感覚センサの試み

湯治準一郎 (八代高専), 信太克規 (佐賀大)

1 日目の研究会終了後, 大学内で懇親会を開催いたしますので, 奮って御参加下さい。